

## 第5章 新潟市の水産業

### 1 概要

本市は、日本海沿岸のほぼ中心に位置し、海岸線延長は58.6km、底質は砂泥で単調な遠浅の漁場となっている。沖合には佐渡が島・粟島の2島とこれに連なる岩礁及び瀬・礁が多数点在し、暖・寒流系の回遊魚類及び定着性魚介類の好漁場が形成され、各種の漁業が営まれている。また、水揚げされる主な水産物としては、サバ・アジ・ホッケ・ニギス・イワシ・ハタハタ・スケトウダラ・ブリ・サワラ・カレイ類・ヒラメ・スルメイカ・カニ類・エビ類等がある。

内水面漁業は、信濃川・阿賀野川・鳥屋野潟・佐潟・福島潟で営まれ、サケ・マス・コイ・フナ・ヤツメウナギ・シジミ等が漁獲され、種苗の放流等も行われている。

水産物の流通については、中央卸売市場（消費地）1ヶ所、地方卸売市場（産地）1ヶ所の2卸売市場が存在し、本県の中核的拠点卸売市場として広域的に水産物を供給する重要な役割を果たしている。

### 2 海面漁業

沿岸漁業は、新川・松浜・巻の第一種漁港、特定重要港湾である新潟港西港区の漁港区及び天然海浜を基地として、板びき網・さし網・吾智網・船びき網・小型定置網漁業・採貝漁業等が営まれている。

沖合漁業は、新潟港西港区の漁港区を基地として、機船底びき網・いか釣・まき網・流し網漁業等が営まれ、市民になじみ深い新鮮な水産物を供給している。

今後の本市水産業の発展には、生活基盤となる漁港整備、漁場造成並びに資源管理型漁業の推進等が重要である。

#### (1) 地方（産地）市場に直接水揚げされる地場物の取扱高

年次	数量 (t)	前年対比 (%)	金額 (千円)	前年対比 (%)
28	9,483	149.5	2,099,593	120.3
29	5,568	58.7	1,602,614	76.3
30	3,319	59.6	1,451,058	83.8
元	2,211	66.6	1,305,219	89.9
2	2,628	118.9	1,089,300	83.5

(新潟漁協水揚げ高より算出)

#### (2) 海面（沿岸）漁業の現況

##### 漁獲実績

数量		年次		
		30	元	2
漁獲量 (t)		567.8	748.6	577.2
金額 (千円)		425,574	437,036	397,945
うち 地場 売	数量(t)	21.4	21.2	22.7
	金額(千円)	23,642	22,392	20,327
	割合(%)	5.5	5.1	5.1

(農村整備・水産課調べ)

漁船隻数

総数	1t 未満	1t 以上～ 3t 未満	3t 以上～ 5t 未満	5t 以上～ 10t 未満	10t 以上～ 50t 未満	50t 以上	無 動 力
421	124	208	49	16	18	6	0

(農村整備・水産課調べ)

主な漁業

- ・底びき網漁業
- ・さし網漁業
- ・釣（ひき釣）漁業
- ・はえ縄漁業
- ・定置網漁業
- ・かに籠漁業
- ・採貝漁業
- ・たこ箱漁業

- ・船びき網漁業
- ・地びき網漁業

主な水産物

- ・カレイ
- ・ヒラメ
- ・イワシ
- ・タイ
- ・ブリ
- ・アジ
- ・サバ
- ・サワラ
- ・イカ
- ・タコ
- ・イワガキ
- ・ワタリガニ
- ・マルガニ
- ・クルマエビ
- ・アカヒゲ

(3) つくり育てる漁業

ヒラメの種苗放流

(単位：千円)

年度	事業主体	事業内容	事業費
29	新潟市	ヒラメ (50mm) 4千7百尾	250
	新潟漁協	ヒラメ (50mm) 1万8千尾	977
30	新潟漁協	ヒラメ (50mm) 1万尾	529
元	新潟漁協	ヒラメ (70mm) 5千尾	319
2	新潟漁協	ヒラメ (70mm) 5千尾	325

(新潟漁協聞きとり)

3 内水面漁業

内水面漁業は、信濃川・阿賀野川の2大河川延長22km及び3湖沼（鳥屋野潟・佐潟・福島潟）約220haが主要漁場となっており、サケの種苗生産をはじめ、サクラマス・フナ・シジミ等の種苗を放流するなど漁業者自ら意欲的に取り組んでおり、加えて水質等の浄化も進む傾向にあつて内水面漁業の一層の発展が期待されている。

(1) 内水面漁業の現況

漁獲実績

数量		30	元	2
年次				
漁獲量 (t)		122.6	133.3	121.6
金額 (千円)		93,029	97,519	90,232
う ち 地 場 売	数量(t)	54.1	46.3	44.4
	金額(千円)	38,922	31,593	30,914
	割合(%)	41.8	32.4	34.3

(農村整備・水産課調べ)

漁船隻数

総数	1t未満	1t以上～3t未満	3t以上	無動力
263	153	87	11	12

(農村整備・水産課調べ)

主な漁業

- ・流し網漁業
- ・刺し網漁業
- ・袋網漁業
- ・地曳網漁業

主な水産物

- ・サケ
- ・サクラマス
- ・コイ
- ・フナ
- ・ウナギ
- ・ヤツメウナギ
- ・カワガニ
- ・シジミ

(2) つくり育てる漁業

ア サケの採捕・採卵と稚魚の放流

	令和元年度			令和2年度		
	採捕尾数 (尾)	採卵数 (千粒)	放流尾数 (千尾)	採捕尾数 (尾)	採卵数 (千粒)	放流尾数 (千尾)
信濃川漁業協同組合	2,975	1,716	※1,444	3,027	1,740	1,506
松浜内水面漁業協同組合	8,348	1,285	※1,154	5,930	2,080	1,864
濁川漁業協同組合	797			-		
新潟市大形地区漁業協同組合	745			3,193		
計	12,865	3,001	※2,598	12,150	3,820	3,370

※は速報値

(県水産課聞きとり)

イ 湖沼・河川の稚魚放流実績

(単位：Kg・円、但し、サクラマスは単位：尾・円)

年度	区分	鳥屋野潟		佐潟		信濃川		阿賀野川		福島潟	
		数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
H 30 年 度	サクラマス					20,000	216,000	0	0		
	フナ	110	100,100	110	100,100	440	400,400			400	364,000
	ウナギ			10	69,120						
	シジミ							1,808	1,659,744		
	計		100,100		169,220		616,400		1,659,744		364,000
R 元 年 度	サクラマス					20,000	216,000	0	0		
	フナ	100	91,000	110	100,100	440	400,400			400	364,000
	ウナギ			10	69,120						
	シジミ							1,758	1,613,844		
	計		91,000		169,220		616,400		1,613,844		364,000
R 2 年 度	サクラマス					20,000	220,000	0	0		
	フナ	100	97,000	110	106,700	440	426,800			400	388,000
	ウナギ			10	72,600						
	シジミ							1,705	1,594,175		
	計		97,000		179,300		646,800		1,594,175		388,000

(新潟県内水面漁業協同組合連合会聞きとり)

## 4 水産施設

### (1) 漁港整備の状況

#### ア 令和2年度 松浜漁港整備内容

(単位:千円)

事業名	事業内容		事業費
水産物供給基盤 機能保全事業	松浜漁港岸壁③-1、③-2 保全工事 松浜漁港水域施設浚渫実施設計業務	L=78.2m 一式	50,531

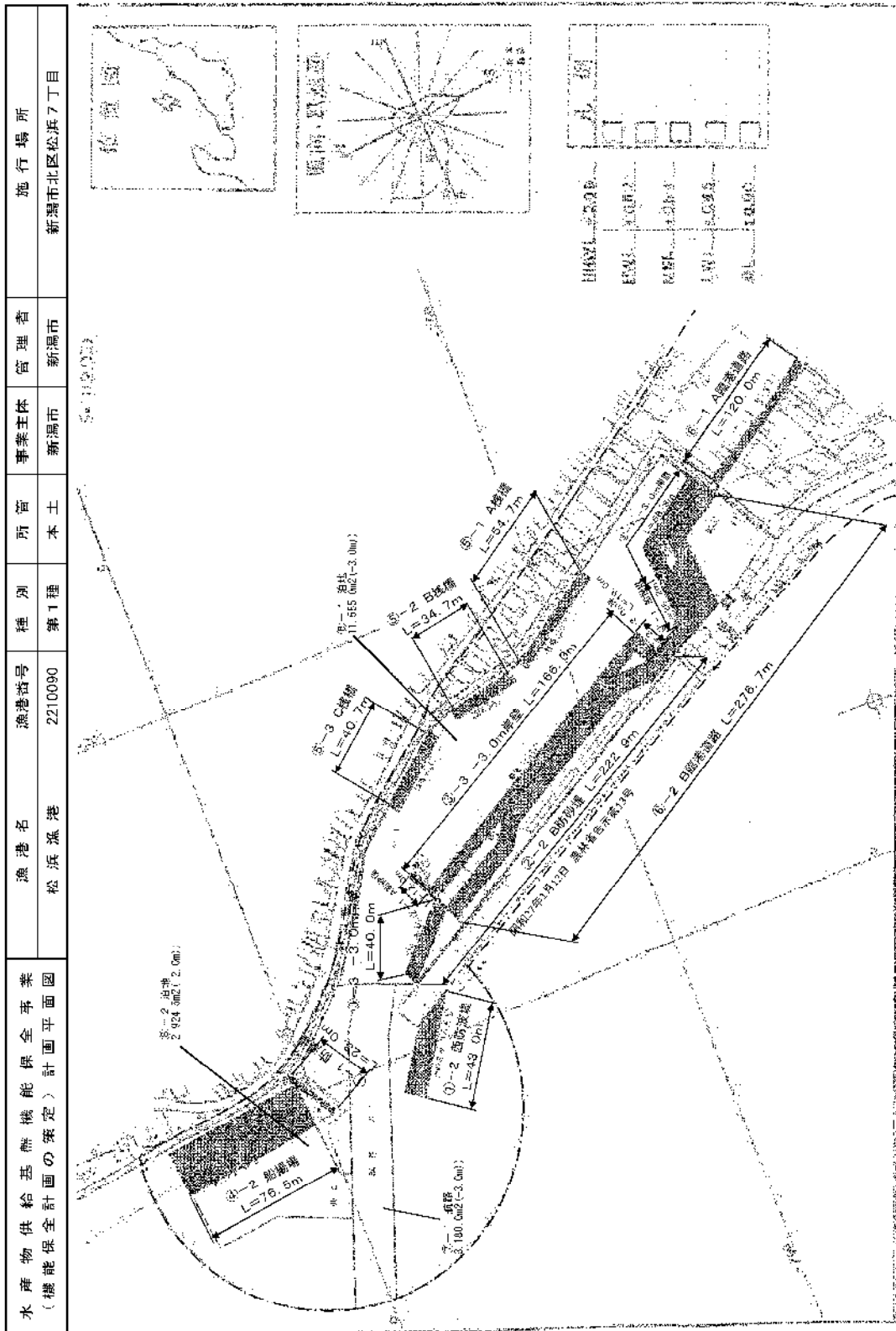
#### イ 令和2年度 新川漁港整備内容

(単位:千円)

事業名	事業内容		事業費
水産物供給基盤 機能保全事業	新川漁港④-2 物揚場保全工事 新川漁港①-3 東第1防波堤	L=220.2m L=22.0m	133,947
農山漁村地域 整備交付金	新川漁港海岸離岸堤測量・実施設計業務	一式	5,207

(2) 漁港図

ア 松浜漁港図





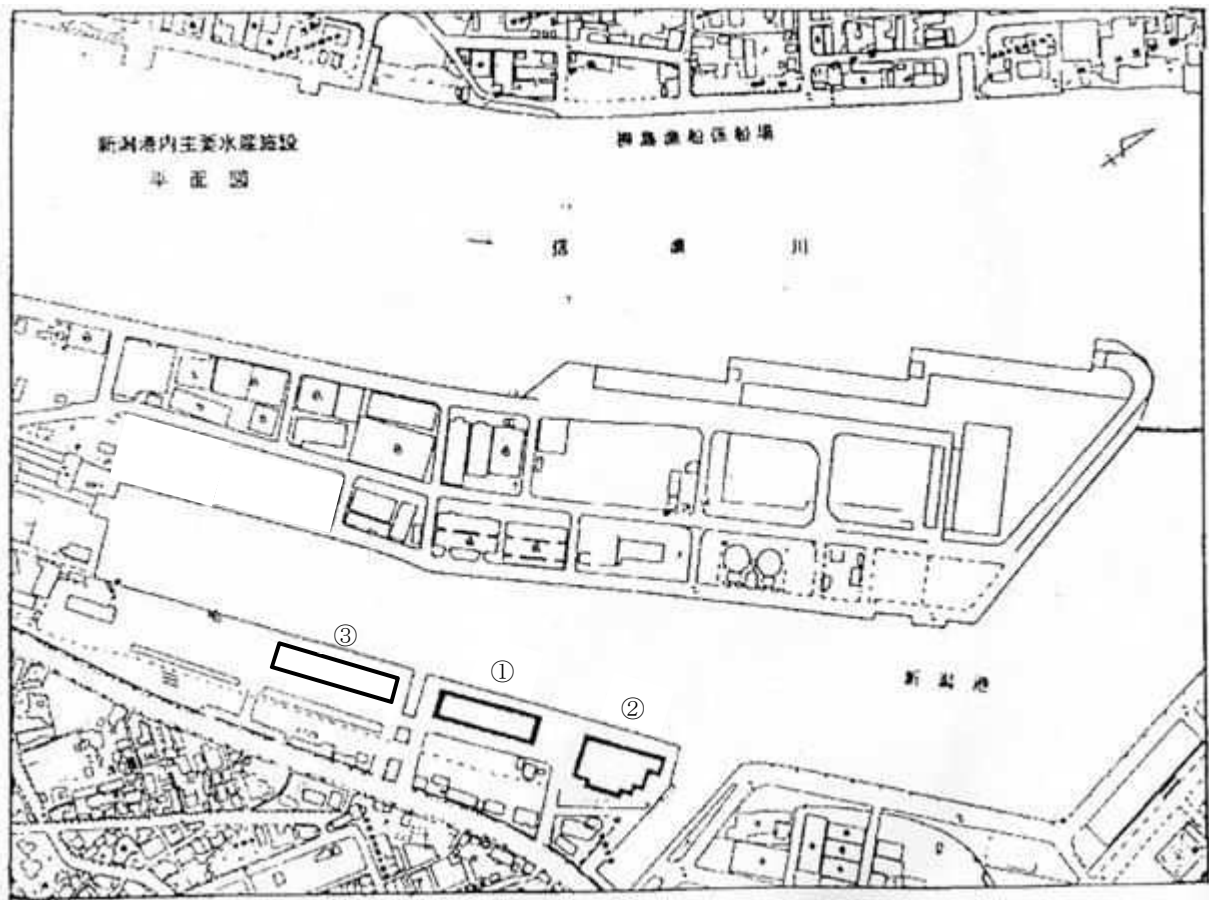


(3) 新潟港内主要水産施設

ア 新潟港内主要水産施設概要

位置	図面 番号	所有者	用途	規模	建設年月
東 港 線	①	新潟漁業協同組合	水産物荷捌施設	2,304 m <sup>2</sup>	S49.12
	②	新潟漁業協同組合	冷蔵庫及び貯氷庫	製氷能力 80t/日 貯氷能力 3,000t	S58.3 H6.3
	③	新潟漁業協同組合	水産物荷捌施設及び事務所	4,703 m <sup>2</sup>	H22.9

イ 新潟港内主要水産施設平面図





## 5 水産物流通図

